

同時資料提供  
大阪科学・大学記者クラブ  
大阪教育記者クラブ  
南大阪記者クラブ  
関西レジャー記者クラブ

## 新春ミニ展示「巳年展」

～蛇にちなんだいろいろな標本～

### を開催します

2025年（令和7年）は「巳年」。大阪市立自然史博物館では、令和7年1月5日（日）から1月26日（日）まで、本館出入口付近の展示コーナーにて、干支にちなんだ毎年恒例の新春ミニ展示「巳年展」を開催します。「巳年」に関連して、「み」「へび」にまつわる様々な標本を展示します。

#### ■開催概要

1. 名称：新春ミニ展示「巳年展」～蛇にちなんだいろいろな標本～
2. 会期：令和7年1月5日（日）～1月26日（日）
3. 開館時間：午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）
4. 休館日：月曜日（ただし1月13日は開館）、1月14日（火）
5. 場所：大阪市立自然史博物館 本館1階 出入口付近  
〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園1-23  
TEL:06-6697-6221（代表） FAX:06-6697-6225  
地下鉄Osaka Metro「長居」駅下車3号出口・東へ800m  
JR阪和線「長居」駅下車東出口・東へ1,000m  
ホームページ：<https://omnh.jp/>
6. 観覧料：常設展入館料（大人300円、高大生200円）  
※中学生以下、障がい者手帳など持参者（介護者1名を含む）、大阪市内在住の65歳以上の方は無料（要証明）。30人以上の団体割引あり。

## ■主な展示

※これらの写真は広報目的でのみご利用いただけます。ご希望の方は、下記までお知らせください。



### <ジャノメチョウ>

タテハチョウ科に属する蝶で、翅に蛇の目のような眼状紋を持ち、「蛇の目蝶」と呼ばれています。ススキを寄主とし、夏になると雑木林周辺の草原を飛び回ります。成虫は花の蜜や樹液に集まります。

左の写真は、埼玉県熊谷市広瀬で2010年7月25日撮影。

右の写真は、大阪府堺市で採取された標本。



### <ホタテウミヘビ (ウミヘビ科) >

ウミヘビと名の付く生物には、爬虫類と魚類がありますが、こちらは魚のウミヘビです。日本周辺を含めたインド-西太平洋の沿岸域に広く生息しています。大阪湾でも砂から頭を出している姿をよく見かけますが、体がどうなっているのを見る機会はあまりありません。本展では、ホタテウミヘビの全身の標本を展示しますので、ぜひご覧ください。また、爬虫類のウミヘビの標本も展示する予定ですので、魚のウミヘビとどう違うのか、見比べていただけたらと思います。

### ■広報に関する問合せ

大阪市立自然史博物館 総務課 広報担当

TEL : 06-6697-6222 FAX : 06-6697-6225